

3月定例会代表質問その1



ロシアのウクライナ侵略反対！核による脅迫を許さない

米原市民報

日本共産党米原市議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党米原市議員
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

3月1日日本共産党米原市議団として4年ぶりに山脇議員が代表質問を行いました。まずロシアによるウクライナ侵略反対、核兵器による脅迫を許さないことを日本共産党米原市議団として表明し代表質問にうつりました。

第2次総合計画の検証は

Q、武蔵野市第6期長期計画を読んだ感想は
A、まちづくりの指針となる10年間の中長期的な計画として策定したものです。

本市の第2次総合計画は、特徴としては、米原市自治基本条例の理念のもと、基本構想と、施策を推進するためのアクションプランの二層構造にした計画として

います。武蔵野市の計画は写真やイメージ図など記載されており、構成やレイアウトなど、参考にさせていただくところもあるかと感じております。
Q、一定の人口減少は避けられないという認識か。
A、本市も年々人口は減少している中で、人口動向や現状を整理し、シミュレーションを行った結果であり、一定の人口減少は避けられないとの認識をしております。

Q、人口の予測、それに基づく財政計画による効果的な政策を行う必要があるのでは。
A、今回の中間見直しでは、令和2年3月に改訂された最新の人口ビジョンに基づき、推計したものを目標としております。
Q、なぜ総合計画の中で中期財政計画について言及していないのか。

山脇議員は、2021年の9月定例会で「近江グラウンドの防球ネット工事の予算化を」と一般質問しました。その結果、2022年度当初予算で、近江グラウンドの防球ネット工事の予算3470万円が計上され、少年野球の関係者をはじめ多くの市民から喜ばれていました。2020年12月、近江グラウンドで、野球やソフトボールの利用が突然できなくなりました。ネットの上をボールが越えて危険だという市の説明でした。スポーツ少年団野球利用者の方々から、「なぜ、近江グラウンドの利用が突然できなくなったのか。いつ使えるようになるのか」との問い合わせが山脇議員にありました。そこで、少年野球の近江スタジアムの監督さんに伺ってみたいところ、いままで使っていた近江グラウンドが使用できず、遠い山東グラウンドや坂田小や息長小のグラウンドを他団体と調整しながら使っていて、たいへん困っておられる様子でした。調べてみると、近江グラウンドのネットフェンスや支柱工事は、1991年6月、つまり30年前にやったきりで、支柱の地上高も約5mで十分とは言えません。これでは、ボールなどの道具の進歩や技術・体力の向上には追い付かず、打球が防球ネットを越えるのは、当たり前でした。今後も地域の人々の要求実現のために頑張ります。

A、毎年度作成している中期財政計画は、総合計画アクションプランと連動させており、総合計画の実効性と健全財政の維持を両立させながら、まちの将来像の実現を目指しているところ
Q、将来の投資・新規事業は
A、向こう3年間の具体的な事業の内容や実施年度を示すアクションプランを作成し、事業の目的や内容、投資効果などを財政部局と一緒に聞き取りを行いながら、次年度予算編成や中期財政計画に反映させているところ
Q、成果指標などは個別計画に任せるべきでは
A、総合計画では、市が実施する施策や事業の達成度を市民に分かりやすく示すため、数値化した成果指標を設定して進捗管理を行っており、御意見については今後の参考とさせていただきます。

Q、新型コロナ対応予算の具体的な財政計画について
A、令和2年度以降、例年編成しましたが、これは、コロナの感染状況や市内の経済動向などにスピード感をもつて対応した結果である
Q、ポストコロナの財政計画について
A、令和4年度の最重点施策のひとつに掲げている「人が集い、若者世代が移り住むまちへの取組」が、今後の市政運営の大きな肝になると考えています。こういった観点から、質問のあった国保の子育て世帯応援給付金につきましては、将来の米原市を担う世代への投資、移住定住を促進させるための仕掛けのひとつとして、制度化しました。

また、地域経済の回復を図るための事業者支援などコロナによる社会変化に対応するための予算や、学校や公共施設の消毒対応など感染拡大予防のための予算は、令和4年度予算においても引き続き必要な予算として計上しています。

山脇正孝議員の質問

裏面に3月12日の日本共産党オンライン演説会の案内を掲載しています。どなたでも参加できます。ぜひ参加ください。



裏面に3月12日の日本共産党オンライン演説会の案内を掲載しています。どなたでも参加できます。ぜひ参加ください。